

# 鐘ヶ淵地区まちづくりニュース

発行：鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会 / 事務局：墨田区都市計画部防災まちづくり課 03-5608-6260

## 第41回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催されました

令和元年5月24日(金)に第41回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催されました。当日は、懇談会委員及び行政職員の変更等・鐘ヶ淵駅付近鉄道沿線勉強会の報告・鐘ヶ淵地区まちづくりに係る活動経過と今後の取組(案)・補助第120号線(鐘ヶ淵通り)拡幅事業の進捗について、説明がありました。

当日の主な内容は以下のとおりです。

### 1 鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会委員と行政職員の変更等について

(墨田区報告)

懇談会委員と行政職員に変更があり、

- 【梅若西町会】野村洋子様・飯田ミキ様・山口裕幸様
- 【隅田町東町会】枝茂男様
- 【鐘ヶ淵町会】瀧澤勝博様・瀧澤伸光様
- 【墨田区都市計画部防災まちづくり課】小板橋一之

の皆様が新たに委員へ選出されました。

また、鉄道沿線勉強会のみに参加されている町会・PTAさんをまちづくり懇談会へ加入させていただきたいとの提案がありました。今後は調整のうえ、了解を得ましたら、まちづくり懇談会の新たなメンバーとなる予定です。

### 2 鐘ヶ淵地区まちづくりに係る活動経過と今後の取組(案)について(墨田区報告)

昨年度、鉄道沿線勉強会の開催や沿道アンケートを実施したとの報告がありました。

鉄道沿線勉強会はこれまで5回開催され、駅前広場や側道について検討を重ねてきましたが、第5回をもって一旦終了することとしました。(協議図面は裏面を参照。)

今年度の取組み案として、町会役員会への出張説明会の開催・オープンハウスの開催・旧隅田小学校プール解体等について報告がありました。

オープンハウスとは、会議室等においてパネルやムービーを使い、職員が皆様に対話形式で説明する場です。詳細が決まり次第、ご案内します。

また、旧隅田小学校プール解体については、7月上旬に工事説明会を開催した後、工事に着手します。

### 3 補助第120号線(鐘ヶ淵通り)の進捗状況について

(東京都報告)

期区間の用地取得はほぼ完了しており、今年度は右図の箇所下水道管敷設・電線共同溝設置・街築工事を行います。なお、今年3月に事業認可を令和2年度末まで延伸しました。

期区間の用地取得率は約4割となっております。引き続き、用地買収を進めてまいります。



### 4 当日の主なやりとり(要旨)

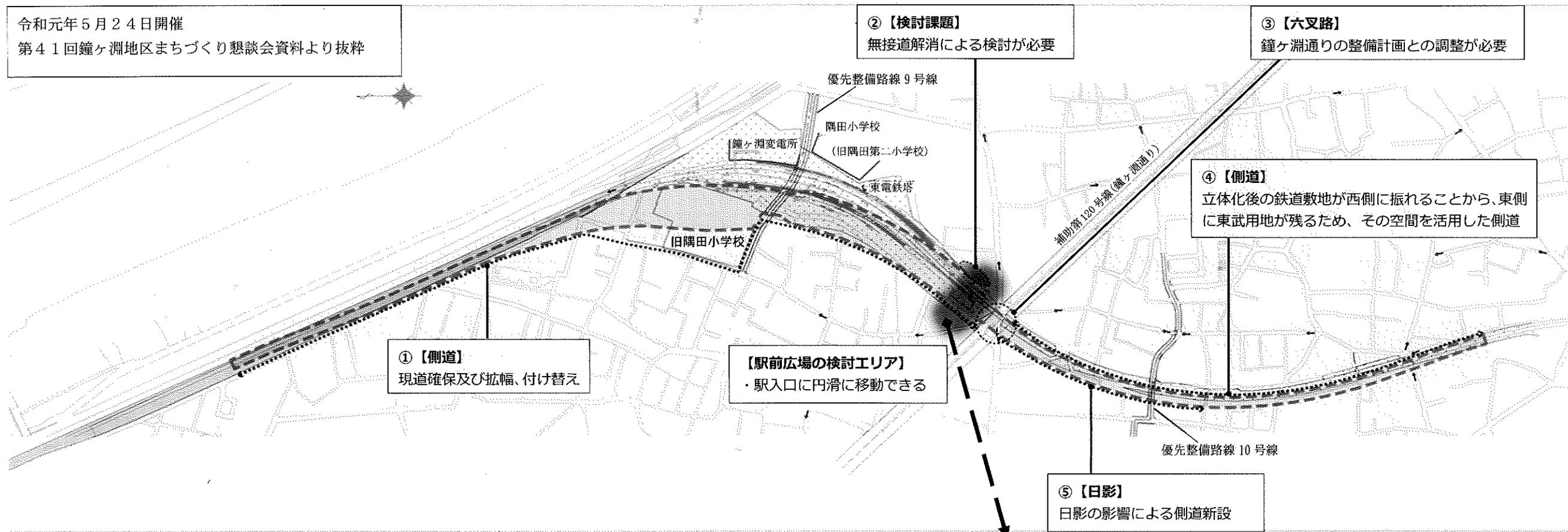
鐘ヶ淵通りの拡幅は着実に進んでいるが、鉄道立体化がなかなか進まないのはなぜか。	鉄道線形(墨田区案)を踏まえ、これまでの鉄道沿線勉強会において駅前広場や側道について検討を行っております。今後も引き続き、東京都へ事業化を要望してまいります。(墨田区)
鐘ヶ淵通り(期区間)に平和会の街路灯があるが、どのような影響があるのか。	道路拡幅工事に伴い、来年度以降、平和会の街路灯の移設等が必要となります。今後、取扱いについてはご相談をさせていただきます。(東京都)
墨田5丁目都用地沿いの優先整備路線8号線は、なぜ途中で整備が止まっているのか。	優先整備路線8号線については、早期に直線状に整備できるように東京都と協議を行っております。(墨田区)

●●●● 裏面に続きます!

# << 鉄道高架化による影響範囲（墨田区案） >>

※鉄道高架化による影響範囲は、あくまで墨田区案であり、確定したものではありません。

令和元年5月24日開催  
第41回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会資料より抜粋



①【側道】  
現道確保及び拡幅、付け替え

【駅前広場の検討エリア】  
・駅入口に円滑に移動できる

②【検討課題】  
無接道解消による検討が必要

③【六叉路】  
鐘ヶ淵通りの整備計画との調整が必要

④【側道】  
立体化後の鉄道敷地が西側に振れることから、東側に東武用地が残るため、その空間を活用した側道

⑤【日影】  
日影の影響による側道新設

【 凡例 】

- 鉄道高架化による影響範囲（墨田区案）
- (株) 東武鉄道敷地
- 旧隅田小学校敷地
- 河川用地
- 一方通行
- 側道の位置案
- 駅前広場の検討エリア

■勉強会のまとめ  
＜駅前広場の検討エリア＞

- : 駅前広場の検討エリア
- : 線形区案
- : 東武敷地

- 循環バス、タクシー、一般車両の乗り入れが可能な小規模駅前広場を基本に計画します。
- 東武用地を最大限活用しますが、収まらない場合は民地も活用します。
- エリア全てが駅前広場を表している訳ではありません。
- 事業主体等との調整により多少位置がずれることがあります。